

様式3

令和5年度特色ある学校づくり推進事業報告書

学校番号（48） 学校名 豊田市立広川台小学校

1 テーマ

共に学び 共に体験する 健康安全教育

～生涯を通して健康で安全な生活を送れる子どもの育成を目指して～

2 ねらい

児童が伸び伸びと成長し、生き生きと真剣に学習活動に励むことができる学校づくりを目指す。そのためには計画的恒常に整備された学校環境の中で、心身ともに健康な状態で活動できなければならない。学校教育を、生涯を通して健康で安全な生活を送るための基礎を培う場と捉え、次の3点を具現化する。

- ①心の相談員と校内整備員を配置することで、本校児童の心の健康を保つとともに、より安全で学習しやすい環境を整える。
- ②家庭や地域と連携しながら「食」や「姿勢」に関する実践的な学習を通して、望ましい健康習慣の形成を図る。
- ③発達段階に応じた基礎的な身体能力を身に付ける「体つくり運動」を充実することで、生涯にわたって運動に親しむ資質や能力を育てる。

3 活動内容

- ①定期的に心の相談員を配置し、子どもたちが抱えている悩みを気軽に相談できる環境を整える。
- ②校内整備員による活動を通し、子どもたちが安全で安心して過ごせる学習環境を構築する。
- ③保健委員会が中心となり、健康を考えた食育や体幹を鍛える姿勢エクササイズの実践を行う。
- ④年間を通して、体育の学習や休み時間に「体つくり運動」を行う。

4 成果と課題

心の相談員を配置したことで、子どもたちが日頃抱えている悩みやストレスを解消する場となり、笑顔を取り戻す姿が多くみられた。校内整備員を配置したことでの学校環境を整えることの大切さを学び、校内整備員の姿を見るたびに「ありがとうございます」と感謝の言葉を伝えたり、一緒に草取りや畑の水やりをしたりする姿が見られた。食育や姿勢づくりの実践を通して、バランスのとれた食事や体に負担のない姿勢の大切さを知った。健康な体を維持するには睡眠も大切だと新たな発見

もし、学校全体で眠りのチェック週間を設け、友達と見比べるなど毎日の睡眠を改めるきっかけとなった。体づくり講師による授業で、いろいろな運動をバランスよく行ったことで、体力を高めながら体を動かす楽しさや心地よさを味わうことができ、「早くやりたい」と言って準備を手伝ったり、「できた。見てください」とできるようになった姿を見てもらったりと、積極的に運動に取り組む姿が見られた。

5 保護者・地域への情報発信の取組実績

事業にかかる行事や取組を、学校のホームページや学校だよりに写真とともに掲載し、保護者や地域へ紹介した。また、保護者に少しでも様子を見ていただきため、きずなネットや学年だよりで情宣した。